

広 報

こうさ



【表紙】 あゆまつり招待少年野球大会決勝戦

1点を賭けた全カプレー!!

CONTENTS

- 02・特集 熊本甲佐総合運動公園
- 12・こうさの話題 甲佐中生徒が税について考える
- 14・町からのお知らせ 税などの納付は必ず期限内に!
- 18・健康だより あなたらしい暮らしを守るための制度や支援があります
- 28・Kosa Style 管理棟売店運営者・岩越 和也さん(横田区)

No.638
September

9

熊本甲佐総合運動公園

熊本地震からの復興のシンボル

野球場・ソフトボール場が新たに完成

■震災からの復興のシンボルが新たに完成

6月6日（月）熊本甲佐総合運動公園「緑川リバーサイドパーク」（愛称：Rパークこうさ）内の野球場とソフトボール場などが新たに供用開始となりました。既に練習や大会などで利用されているサッカー場、テニスコートと共にさらなるにぎわいが期待されます。

同運動公園は、町が国土交通省と連携して水辺空間を活用したまちづくりを進める「甲佐地区かわまちづくり事業」の一環として整備。安津橋一帯の緑川河川敷に熊本地震からの復興のシンボルとして整備を進めてきました。

町民が集いスポーツを楽しむことができる場として計画された同運動公園は、外構工事が完了する来年春に全施設が完成となります。

■各種大会でにぎわいを見せる野球場・ソフトボール場

6月6日（月）～15日（水）令和4年度春季ナイターソフトボール大会が3年ぶりに同運動公園ソフトボール場で開催されました。

同大会は、町ソフトボール協会（池田実会長）が主催。こけら落とし大会となった開幕戦では、蔵田勇治町教育長による始球式が行われました。町内の7チームが参

(左から) ソフトボール場、野球場、人工芝サッカー場、天然芝サッカー場が並ぶ。
安津橋を挟み、堤防側にテニスコート、緑川に面してグラウンドゴルフ場が位置する。



誰でも気軽にスポーツを 楽しめる環境づくりを推進

町社会教育課
向山 裕太 主事



今後、熊本甲佐総合運動公園では、緑川スポーツフェスタや野球教室、サッカー教室の開催も予定しています。ぜひ気軽に足をお運びください。

加し、熱戦を展開。地区住民や同じ職場に勤務する人たちが交流を深めました。

同施設では、土・日曜日を中心に大会などが開催され、大人から子どもまでスポーツを楽しむ声があふれています。

また、8月13日(土)から同運動公園管理棟内に食事提供施設が設置され営業が始まりました。ソフトクリームやフライドポテトなどの軽食が提供されます。

▼食事提供施設の営業時間
午前9時～午後2時

※土・日・祝日は午後5時まで

・定休日：月・火曜日

※利用状況に応じ営業日時が変更になる場合があります。

熊本甲佐総合運動公園各施設の料金表

施設名	区分		使用料（1時間あたり）	
			町内料金	町外料金
人工芝サッカーコート	全面		2,000 円	4,000 円
	半面		1,000 円	2,000 円
	夜間照明	全点灯	+ 2,000 円	+ 4,000 円
		半点灯	+ 1,000 円	+ 2,000 円
天然芝サッカーコート	全面		3,000 円	6,000 円
	半面		1,500 円	3,000 円
	夜間照明	全面（片側）	+ 1,000 円	+ 2,000 円
		半面（片側）	+ 500 円	+ 1,000 円
テニスコート	1 面		300 円	600 円
	夜間照明		+ 400 円	+ 800 円
野球場	1 面		400 円	800 円
	夜間照明		+ 1,600 円	+ 3,200 円
ソフトボール場	1 面		300 円	600 円
	夜間照明		+ 1,300 円	+ 2,600 円
管理棟会議室	1 室		300 円	600 円
	冷暖房		+ 100 円	+ 100 円
管理棟シャワー室（コイン式）	1 室		100 円 / 3 分	100 円 / 3 分

■施設のご利用方法

同運動公園の施設を利用するには予約が必要です。予約の流れは次のとおりです。

①施設予約状況確認

施設の空き状況は、町社会教育課に確認してください。
※受付は平日午前8時30分～午後5時15分に限りです。

②施設仮予約

町社会教育課へ電話または直接窓口にて施設の仮予約を行ってください。町内在住者（利用者または、申請団体メンバーの半数以上が町内在住者）は使用日の3カ月前から仮予約が可能です。その他の利用者は、町社会教育課までお尋ねください。

※令和4年度中であればテニスコートの予約は仮予約期間、関係なく可能です。

③施設本予約

使用日の1週間前までに直接窓口にて本申請が必要です。ただし、使用日が休日の場合は、直前の平日の1週間前までとなります。詳細は町公式ウェブサイトに掲載していますのでご覧ください。

▼予約・お問い合わせ先

町社会教育課

096・234・2447



◀大福ロジスティックスの選手から直接指導を受ける小学生球児たち

大福ロジスティックスが野球少年と交流

第47回あゆまつり招待少年野球大会

■大福ロジスティックスが 野球少年たちと交流

7月18日(月)・23日(土)
第47回あゆまつり招待少年野球大会兼第7回高崎健太郎杯少年野球大会が熊本甲佐総合運動公園野球場・ソフトボール場および甲佐中学校グラウンドで開催されました。

同大会はあゆまつりの行事の一環として、学童の健全な育成と野球技術の練磨ならびに市町村学童の親善を図ることを目的に甲佐町観光協会が主催。直近2年は新型コロナウイルスの影響により中止となり、3年ぶりの開催となりました。

同大会開会式後、本町の白旗に本社を置く、株式会社大福物流の社会人硬式野球チーム大福ロジスティックスが試合さながらのノックやピッチングなどのデモンストレーションを行い、会場に訪れた子どもたちは、大いに盛り上がりました。

その後、大福ロジスティク

スの選手らは龍野・矢部ピクトリーズの小学生球児にボールを投げるフォームなどを直接指導。同選手と球児らは、終始笑顔で交流を楽しみました。

■あゆまつり招待少年野球大会で地元野球チームが躍動

同大会には、町内の野球クラブである乙女タイガース、白旗少年野球クラブ、龍野・矢部ピクトリーズを含む、計12チームが参加。夏空が広がり暑さの厳しい中、県内から集まった小学生球児たちが元気なプレーを披露しました。

23日の決勝戦は乙女タイガースが御船城山少年野球クラブを破り優勝しました。大会MVPを獲得した乙女タイガースの坂下勝聖くん(世持区)は、「近くにこんなすごい野球場ができて嬉しいです。またこの野球場でプレーしたいです」と話しました。

▼お問い合わせ先
町地域振興課

☎096・234・1154

第71回あゆまつりが開催

7月24日(日) 市街地および中甲橋グリーンパークほかで「第71回あゆまつり」が開催されました。

子どもみこし(展示のみ)や早飲み大会、ニラ飛ばし、ステージイベントや花火大会など数多くのイベントを実施。町内外から訪れた大勢の人たちの活気であふれた1日となりました。



▲開会セレモニーで行われた096k熊本歌劇団太鼓部の力強い演奏

夏のにぎわいを見せた 第71回あゆまつり

新型コロナウイルスの影響で3年ぶりの開催となった今年のあゆまつり。感染対策のため、恒例の子どもみこしやアユのつかみ取り、盆踊りが中止になるなど、規模を一部縮小しての開催となりましたが、多くの家族連れでにぎわいました。

あゆまつりは、甲佐町観光協会が主催し、町、甲佐町商工会、町教育委員会が共催。まつりの開幕を告げる「開会セレモニー」は、午前9時から町生涯学習センター・ホールで開催され、096k熊本歌劇団太鼓部の息の合った和



▲子どもみこしの審査をする蔵田勇治町教育長

太鼓演奏で開会。関係団体が参加して安全祈願祭が執り行われました。

子どもたちが頑張った 作った子どもみこし

「子どもみこし」は新型コロナウイルスの感染対策のため展示のみが行われ、5団体



▲バルーンアートをもらって喜ぶ子どもたち



▲一瞬で面を変える演技、変面ショー

が参加。奥名克美町長や蔵田勇治町教育長による審査が行われ、優勝は緑町子ども会でした。甲南パークで開催された「大道芸ショー」では、中国の伝統芸能である変面

ショーやバルーンアートが披露され、子どもたちは犬などに姿を変えたバルーンを嬉し



▲勢いよくコーラを飲む子どもたち

そうに受け取りました。

新企画「早飲み大会」で 熱戦が展開

午後3時から、例年行われたアユのつかみ取りに代わって、急きょ企画された「早飲み大会」が甲南パークで開催されました。小学校低

早飲みで 優勝しました

山下 結誠さん
(緑町区・甲佐小3年)

炭酸がとてもきつかったです。友達の応援で頑張って飲み干すことができました。優勝できて嬉しいです。



▲甲佐特産のニラを飛ばす参加者



▲096k 熊本歌劇団の華やかな演舞

学年・高学年、一般の3つの部に分かれ多く人が参加。周りの声援を受けて、子どもたちも350メートルのコーラを勢いよく飲み干しました。優勝者には、お菓子の詰め合わせセットややな場の食事券が贈られました。

早飲み大会終了後、096k 熊本歌劇団が華やかな演舞



ニラ飛ばしで優勝しました

小田 颯人くん
(合志市・南ヶ丘小2)

お父さんとのキャッチボールの成果ができました。優勝景品として貰ったニラは餃子にして食べたいです。

午後6時には、甲南パークで飛距離を競うニラ飛ばし大会が行われました。小学生・女性・一般の3部門に約30人

白熱！甲佐特産ニラ飛ばし大会

を披露し会場を沸かせました。



▲中甲橋近くの歩道を歩く、浴衣姿の人たち



▲一夜限りの復活公演を行う小巻組



▲祭りに訪れた人たちでにぎわう商店街

が参加。各自が暑い夏を吹き飛ばせと想いを叫びながら甲佐特産のニラを投げました。

竹あかりと花火が夜のあゆまつりを彩る

中甲橋近くの歩道では、夕暮れとともに竹あかりに照明

▼あゆまつりのフィナーレを飾った大輪の花火



が灯り、一帯は幻想的な雰囲気になり包まれました。

午後6時40分からは、中甲橋グリーンパークでステージイベントが開催。お笑い芸人の肥後ドッコイのコント、小川純さんのものまねショーが行われ、会場は笑いの渦に包まれました。また、去年解散した甲佐町のよさこいチーム「小巻組」が一夜限りの復活。ステージイベントの盛り上がりは最高潮に達しました。

まつりのフィナーレには、真夏の夜空を彩る約3千発の花火が打ち上げられました。観客は、しばし夏の暑さを忘れて夜空に咲き誇る大輪の花火に見入りました。

関連行事として、同日に安津橋健康広場グラウンド・ゴルフ場でグラウンドゴルフ大会、7月18日(月)・23日(土)に熊本甲佐総合運動公園で少年野球大会が開催されました。



平成28年4月熊本地震 美里町小窪地区



平成23年6月豪雨 甲佐町宮内地区

ためらわず命を守る行動を

近年、災害が激甚化・頻発化し、各地で甚大な被害が発生しています。県内でも球磨川流域を中心に起きた「令和2年7月豪雨」のような未曾有の被害をもたらす災害も発生しており、一級河川の緑川が流れる甲佐町と美里町もその例外ではありません。そういった中で両町は、昨年締結した包括連携協定に基づき、避難の選択肢を広げることを目的に「避難所の相互利用に関して定めた覚書」を結びました。

令和3年8月23日（月）甲佐町と美里町は、地域の課題解決や活性化を目的として、包括連携協定を締結しました。

隣り合う2町は、人口規模が共に1万人前後で過疎地域の指定を受けており、人口減少や社会環境の変化などに伴う行政ニーズも多様化しています。そのような状況においても施策の充実を図り、住民サービスを向上させていくためには、限られた地域資源を有効に活用しながら、広域的な視点でのまちづくりや多様な連携が重要です。

2町は、相互の地域資源を活用しながら、地域が持続的に発展していくために防災対策の強化のほか、生活環境の整備や観光・イベントの広域振興などに引き続き取り組みます。

2町が包括連携協定を締結



▲（左から）令和3年8月に協定を交わした美里町の吉住副町長、吉田前町議会議員、上田町長、本町の奥名町長、宮川町議会議員、師富副町長

避難所として相互利用できる施設

■避難所生活での注意点

人が集まる避難所では、感染症対策も重要です。手洗いや手指消毒、マスク着用、人との距離を保つなど基本的な感染症対策を心掛けましょう。

また、避難所では、被災者同士が共同生活を送ることになりますので、マナーとルールを守り、みんなで支えあうことが大切です。



甲佐町立
甲佐小学校体育館



美里町立
中央小学校体育館



甲佐町くらし安全推進室
永井恒一 室長

避難所の選択肢が増えたことは、両町にとって大変心強いことです。日頃から家族や周りの人と話し合い、いざという時はためらわずに避難してください。

今後は美里町と日常的に相互いが持つ防災情報をやり取りすることで被災時のスムーズな応急活動を目指します。

2町間の覚書の締結によって避難所が相互利用できるようになり、両町の災害時の対応の幅が広がることを、とても頼もしく思います。

今回の取り組みが、両町の町民の皆さんの災害時の備えや、避難行動を見直すきっかけの一つとなれば幸いです。



美里町総務課防災交通係
清水英文 参事

■美里町と避難所の相互利用に関する覚書を締結

7月7日（木）両町は災害時などの避難所の相互利用に関する覚書を結び、甲佐町立甲佐小学校体育館と美里町立中央小学校体育館を避難所として2町の住民に提供することになりました。

相互利用できる避難所の開設はこれまで同様、町公式サイトや防災行政無線の放送、メールアプリシステム「こうさ情報たしかめーる」などでお知らせします。

■防災マップで身の回りの危険箇所を把握

両町では、各町の浸水想定区域・土砂災害の危険箇所や避難に適した施設の場所などを示した「総合防災マップ」を作成しています。自宅や職場付近だけでなく指定避難所までの経路に危険な箇所がないか確認しておきましょう。



▲美里町の災害リスクはこちらをチェック



▲甲佐町の危険箇所を確認しておきましょう

▶お問い合わせ先

美里町総務課防災交通係 ☎0964-46-2111（代表）
甲佐町くらし安全推進室 ☎096-234-1167（直通）

「甲佐町× PayPay」お得なキャンペーン実施中！

町では、コロナ禍で低迷する地域経済の回復と町内でのキャッシュレス決済の導入促進を目的に、町内対象店舗でのお支払で「PayPay」を利用する皆さんに最大20%のPayPayポイントを還元するお得なキャンペーンを実施しています。好評だった今年2月の第1弾につづくキャンペーンでは、PayPayでのお支払いのたびに上限に達するまでPayPayポイントが還元されます。甲佐のお店で秋のお買い物を楽しみましょう！

甲佐町の対象店舗で PayPayでお支払いすると

付与上限 1,000ポイント/回
5,000ポイント/月

※クレジットカードは対象外。ただしPayPayアプリを介したPayPayカード(旧Yahoo! JAPANカード含む)でのお支払いは対象。*付与されるPayPayポイントはPayPay/PayPayカード公式ストアでの利用可能。出金・譲渡不可。*複数のキャンペーンが適用される場合、付与額が高いものが適用され、重複適用されない場合があります。重複適用された場合でも、付与率は最大66.5%となります。詳細はPayPay HPをご確認ください

キャンペーン期間 10月31日[月]まで

PayPayポイント

最大 20%
戻ってくる

[キャンペーン実施主体] 熊本県上益城郡甲佐町 [業務受託者] PayPay株式会社

まずは、右の二次元コードを読み取ってPayPayアプリをダウンロードしましょう。

アプリの登録ができれば「銀行口座の連携」や「セブン銀行、ローソン銀行ATM」でPayPay残高へチャージしましょう。

アプリ上のマップで本キャンペーン対象店舗を確認してください。方法は下記のとおりです。

※本キャンペーンは早期に終了することがあります。



◀ キャンペーン対象店舗はこちらのポスターが目印です！



対象店舗はマップ上のアイコンに「応援」マークが付きます。

※掲載は2022年9月1日10:00～10月31日18:00までとなります。

- 「近くのお店」を選択
- 「おトク」オンにすると対象店舗のみが表示されます
- 本キャンペーンの対象店舗が見つからない場合は右上の「もっと見る」を選択する
- 一覧から「甲佐町」を選択
- 対象店舗のみに絞り込まれて表示されます

※新規加盟店も募集しています！詳細はPayPayカスタマーサポート窓口にお尋ねください。

お問い合わせ先

■ PayPay に関すること

PayPay カスタマーサポート窓口
☎0120-990-634 (年中無休/24時間受付)

■ 制度内容に関すること

町地域振興課
☎096-234-1154 (平日/午前9時～午後5時受付)

第11回甲佐町子ども議会で甲佐中・甲佐高生徒が一般質問 中高生の視点で問う本町のまちづくり



議会での一般質問体験を通して本町の未来を考える

8月1日（月）町議会棟議場で、第11回甲佐町子ども議会が開催され、甲佐中学校と甲佐高校の生徒が議会の一般質問を体験しました。

同議会は、次代を担う中高生に、議会体験を通して本町の課題について考える機会を持ってもらうことを目的に、町が実施甲佐中学校（永瀬善久校長）の生徒7人と甲佐高校（堀川丞美校長）の生徒6人が子ども議員として登壇しました。

傍聴席で町議会議員などが見守る中、生徒たちは緊張した面持ちで本町の現状や課題、地域の将来像について意見や提案を行い、奥名町長ら町執行部は丁寧に答えていきました。

■ 一般質問（一部抜粋）

子どもたちから提案された質問の一部を紹介します。
・中学生が地域を活性化させる



▲第11回甲佐町子ども議会に参加した生徒と奥名克美町長ら

イベントを設けることは可能でしょうか。
・町内に誰でも簡単に利用できる施設や公園、グラウンドを作ってもらうことは可能でしょうか。

・中学校部活動が社会体育へ移行すると聞きました。社会体育になるとき部活動はそのまま残りますか。また、文化部はどうなりますか。

・子どもの数を増やすためにどのような支援や施策を考えていますか。

・「ふるさと応援寄付金」で集められた寄付金はどのように活用されていますか。

・本町のゆるキャラ「ニラ侍」をもっと知ってもらうためのPR方法はありますか。



▼ 1億円のレプリカに興味津々の甲佐中の生徒たち



また、重さ約10キロになる1億円の札束（レプリカ）が用意され、生徒たちが実際にその重みを体験しました。

藤本琉蒼くん（甲佐中2年・芝原区）は「授業を通して、僕たちの生活を支えている税金のありがたみが分かりました。1億円は想像より重かったです」と話しました。

甲佐中生徒が税について考える

令和4年度租税教室

7月11日（月）甲佐中学校で租税教室が行われ、同中（永瀬善久校長）1・2年生約150人が税について学習しました。

上益城地区租税教育推進協議会（蔵田勇治会長）が、次代を担う生徒に税の意義や役割を正しく理解してもらうために、租税教室を3年ぶりに開催。

町税務課の木村智香住民税係長と美濃田知也徴収係長が講師を務め、税金の必要性やその使われ方を分かりやすく解説。生徒たちは、DVDやクイズを通して税の役割について理解を深めました。

甲佐中生徒に学びの機会を

甲佐町未来塾が7月20日（水）開塾

7月20日（水）甲佐中学校で「甲佐町未来塾」の開塾式が開催されました。

同塾は、町教育委員会が甲佐中（永瀬善久校長）の生徒の学力および地域の教育力の向上を図ることを目的に開催。同中で受講を希望した1～3年生約60人が参加しました。

講師として同中の卒業生や元教員などが夏休み期間を利用し、全17回の日程で英語と数学の授業を実施。生徒たちは、1学期の学習項目の確認や課題の克服のため学習に取り組みました。



▲開塾式で蔵田教育長の話真剣に聞く甲佐中生徒たち



▲甲佐高校生から駄菓子を購入する子どもたち

「だがし屋さん」で地域交流

甲佐町公営塾「あゆみ学舎」

7月23日（土）池田製菓舗で甲佐高校の生徒たちが駄菓子の販売を通して地域交流を行いました。

同イベントは、甲佐高校（堀川丞美校長）の魅力づくりの一環として町が設置した甲佐町公営塾「あゆみ学舎」が、同校生徒と地域とのつながりを深める取り組みとして企画し、池田製菓舗が協力。現在の商店街では姿を消した、「だがし屋さん」を開きました。

参加した瀆砂桜太さん（甲佐高3年・熊本市）は「売る側に回るのが初めてで難しい場面もありましたが、とても良い経験になりました」と話しました。

明るい社会を目指して

第72回社会を明るくする運動

7月15日（金）「第72回社会を明るくする運動」のメッセージ伝達式が行われました。

同運動は、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、明るい社会を築くことを目的として、全国で展開。7月の運動強調月間に伴い、甲佐町保護司会（佐藤啓二会長）が町内を巡回し、啓発活動を行いました。

本町を訪れた同会の一行は、町役場を訪問し、奥名克美町長に内閣総理大臣および県知事のメッセージを伝達しました。



▲奥名町長にメッセージを伝達する甲佐町保護司会の一行



▲故山崎警部補慰霊碑に参列する参加者

地域の安心を守る誓いの日

故山崎警部補慰霊祭

7月28日（木）仁田子の緑川河川敷に鎮座する故山崎貴仁警部補の遺徳をしのび、慰霊祭が開催されました。

慰霊祭は、昭和46年7月31日に大雨で増水した緑川の中州で助けを求める中学生の救助活動で殉職した山崎警部補の意思を受け継ぐために御船警察署が毎年、警部補の命日に実施。同署の堀田博士署長や署員ら9人が参列し、山崎警部補の冥福を祈りました。

署員らは慰霊碑周辺の除草作業で汗を流したあと、全員で黙とう。その後、署員は堀田署長の訓示を受け決意を新たにしました。

高校生が全国大会で活躍

植田さん（船津区・書道）と作本選手（吉田区・ボクシング）



▲全国高等学校総合文化祭書道部門で文化庁長官賞・奨励賞に輝いた植田さん（左）と全国高等学校ボクシング選手権大会に出場した作本選手

町内の高校生2人が、全国大会で活躍しました。

7月31日（日）～8月4日（木）東京都で開催された第46回全国高等学校総合文化祭東京大会の書道部門で植田真唯子さん（御船高校3年・船津区）が文化庁長官賞・奨励賞に輝きました。

植田さんは「全国2位に値する文化庁長官賞という素晴らしい賞をいただき、とても嬉しく思っています。次の目標は、高校最後の大会の個人、団体の両方で優勝することです。仲間と切磋琢磨しながら最後まで全力で書道に励みます」と話しました。

7月27日（水）～8月2日（火）高知県で開催された第76回全国高等学校ボクシング選手権大会に作本龍治選手（熊本農業高校3年・吉田区）が出場しました。

作本選手は「九州総体の大会で怪我をし、万全の状態年全国大会に臨むことができなく悔しいですが、とても良い経験ができました。今後はプロボクサーのライセンス取得を目指します」と話しました。

オレンジ色の保険証の有効期限は9月30日まで



詳しくは町住民生活課にお尋ねください

10月1日から薄青色の保険証に切り替わります

後期高齢者医療保険制度の見直しにより、10月1日(土)から窓口での2割負担区分が新設されます。これに伴って、保険証の更新を行います。新制度に対応した新しい保険証(薄青色)は9月中旬に簡易書留などで郵送します。

現在お使いの「後期高齢者医療被保険者証」(オレンジ色)の有効期限は9月30日(金)です。ご利用の際にお間違いないようご注意ください。

持続可能な高齢者医療制度のために

団塊の世代が2022年から75歳以上の高齢者となりはじめます。後期高齢者の医療費が増加す

る一方で、それを支える現役世代が減少していく中、高齢者医療制度を持続可能なものとするためには、現役世代の保険料負担の上昇を抑えることが不可欠です。このため、一定以上の所得がある後期高齢者の患者負担割合をこれまでの1割から2割に引き上げる高齢者医療制度の改革が実施されます。

2割負担の対象者

- 次の2つをいずれも満たす人
- 同世帯の被保険者課税所得が28万円以上
- ・年金収入+その他の合計所得金額が200万円(※)以上

※複数世帯の場合は320万円以上

負担増加を抑える配慮措置

2割負担が導入される10月1日(土)からの3年間は、制度変更による影響が大きい外来患者への配慮措置として、1割負担の場合と比べた1カ月分の負担増加額を最大3千円に抑えます。この措置が適用される人には、負担上限を超えた支払金額を高額療養費の登録口座に後日、払い戻します。口座登録がまだの対象者には、9月下旬に熊本県後期高齢者医療広域連合から申請書が届きます。ご確認ください。

町税などは期限内納付の厳守をお願いします

町民の皆さんに納めていただいた町税は、福祉や教育、道路整備などの行政サービスの財源となります。毎日の暮らしを支える町税の期限内納付をお願いします。

町税の滞納は、期限内に納付しなかったりしている大多数の皆さんとの公平性を欠く行為であり、督促や催告状の送付など不要な経費に大切な税金を使うこととなります。町の財政を圧迫し、充実した住民サービスに支障をきたすことにもなりかねません。

他自治体と連携して税の徴収率向上を図る

町では、住民負担の公平を図り、

税などの納付は必ず期限内に!



期限内納付が困難な場合は税務課まで!

昨今の厳しい財政事情の中で徴収を確保することを目的として、御船町、嘉島町、山都町、美里町、県の5団体と連携して滞納整理事務の効率化に取り組んでいます。各団体の税務職員を併任職員として相互に派遣することで、悪質な滞納者への差し押さえや差し押さえ財産の公売会を合同で実施し、税収のさらなる向上を図っています。

公売会の開催は、町公式ウェブサイトに「甲佐町の公売ページへようこそ!」ページにてお知らせしています。ぜひご覧ください。

口座振替をご利用ください

町税などの納付を口座振替にされると納付のために窓口へ出向く必要がなくなるので便利です。感染症対策の一環としてご協力ください。引き落とし日前に通帳残高の確認をお願いします。

また、休日窓口(午前8時30分〜午後5時)や毎月末の夜間窓口(午後5時15分〜午後8時)も開設しています。ぜひご利用ください。やむを得ない事情で期限内納付が困難な場合は、そのまま放置せず、町税務課へお電話にてご相談ください。

国民健康保険

かかりつけ医などで
健診が受けられます



詳しくは町住民生活課へお尋ねください

個別健診で自分の体の状態を
確認しましょう

町では、9月1日（木）から個別健診を実施しています。7～8月に実施した集団健診を受診されていない人は、指定医療機関で個別健診を受診することができます。時間の都合などで集団健診を受けられなかった人は、都合の良い日時を選んで受診できますので、個別健診で自分の体の状態を確認しましょう。

個別健診の対象者には受診券を送付しています。受診の際は事前の予約が必要です。指定医療機関へ直接お申し込みください。

▼対象者
令和4年4月1日現在で40～74歳の国民健康保険被保険者で、7～8月に実施した集団健診を受診

していない人

※個別健診の対象者には、9月1日（木）の行政区配達でお知らせしています。

※受診券が届いた人でも、国民健康保険の被保険者資格がない場合は受診できません。

▼実施期間

9月1日（木）～12月28日（水）

▼健康検査内容

体格検査（身長・体重・腹囲・BMI）、血圧測定、血液検査（血中脂質検査・血糖検査・肝機能検査・腎機能検査）、尿検査、医師の診察など

※がん検診は含まれません。

▼受診料（個人負担金）

1300円

▼主な指定医療機関

- ・荒瀬病院（甲佐町緑町331）
 - ① 096・234・1161
 - ・谷田病院（甲佐町岩下123）
 - ② 096・234・1248
 - ・小屋迫医院（甲佐町岩下96-1）
 - ③ 096・234・0165
 - ・桃崎整形外科（甲佐町緑町275-20）
 - ④ 096・235・8111
- ※そのほかの指定医療機関については、町住民生活課へお尋ねください。

国民年金

国民年金付加年金保険で将来
の受給年金額を増やせます

国民年金付加年金制度とは、国民年金第1号被保険者（国民年金に加入している人）および任意加入被保険者（65歳以上の人を除く）が、定額保険料に付加保険料を上乗せして納めることで、受け取る年金額を増やすことができる制度です。

▼定額保険料（令和4年度）

1万6590円/月

▼付加保険料

400円/月

■付加年金額について

付加年金額は、「200円×付加保険料納付月数」です。例えば、20歳から60歳までの40年間、付加

保険料月額400円を上乗せして納めた場合、40年間で総額19万2千円を余分に支払うことになりませんが、年金受給時に年額9万6千円が加算されますので、2年間で取り戻すことができます。

■付加保険料を納める際の注意事項

納めていただく際、次の点に注意してください。

- ① 付加年金保険料の納付は、申し込んだ月分からとなります。
 - ② 付加年金保険料の納期限は翌月末と定められています。
 - ③ 納期限を経過した場合でも、期限から2年間は付加保険料を納めることができます。
 - ④ 付加保険料を納付することを希望しない場合は、付加保険料納付辞退申出書の提出が必要です。
 - ⑤ 国民年金基金に加入している人は、付加年金保険料を納めることはできません。
 - ⑥ 月末が土曜日、日曜日、休日の場合および年末の納期限は、翌月最初の金融機関などの営業日となります。
- ▼お問い合わせ先
熊本東年金事務所
① 096・367・8144

町住民生活課 ☎096-234-1113（内線106）

ご存じですか？
国民年金保険の任意加入制度



詳しくは町住民生活課へお尋ねください

町住民生活課 ☎096-234-1113（内線104）

Library

町生涯学習センター図書室からの9月のおすすめ図書

Library Information

図書室からのお知らせ

■本の貸出について

図書室では、新刊本や話題の本などを数多く入荷しています。

本のリクエストについても、図書室カウンターにて受け付けています。皆さんの読みたい本や気になる本などありましたら、お知らせください。

また、お探しの本などがありましたら、お気軽にカウンターにご相談ください。

支えあう人々の希望の物語

町田 そのこ 著 / 『宙ごはん』



小学館

小説

宙には、育ててくれている「ママ」と、産んでくれた「お母さん」がいる。2人の母がいるのは「さいごーにしあわせ」だった。宙が小学校に上がるとき、産んでくれた「お母さん」と暮らし始めたが…。ごはんを作って食べることを通して、成長していく姿を描く。やさしく、温かく、希望に溢れた物語。心が満たされる1冊です。

お月見の読み聞かせ絵本

すとうあさえ文 中谷 靖彦 絵 / 『だんごたべたいおつきさま』



ほろぶ出版

児童書

今日はお月見。おばあちゃんのお家の縁側には、すすきとおいもにぶどう、おだんごが並んでいます。それを空から見たお月さま、おだんごが食べたくなって…。日本の伝統行事をやさしく伝える絵本シリーズのお月見編です。今年の中秋の名月は9月10日。0歳～5歳の読み聞かせにおすすめの絵本です。巻末に行事のミニ解説もあります。

エネルギー自給自足が持続可能な小屋

中村 好文・吉田 全作 著 / 『線と管をつながない好文×全作の小屋づくり』



PHP研究所

一般書

建築家・中村好文が吉田牧場の主・吉田全作の依頼に応え、力を合わせて作り上げた小屋は、電線、水道管、下水管、ガス管に頼らない、エネルギー自給自足が持続可能な小屋だった。現代のテクノロジーを駆使してエネルギーを作り、循環させる小屋づくりの全貌を、美しい写真やイラストとともに紹介する。著者2人の対談も掲載。

ガーデニングの基本の決定版

古賀有子 監修 / 『はじめてでも失敗しない花づくりの基本100』



主婦の友社

教養娯楽

たったひとつのコンテナから、本格的な花壇まで。ガーデニングの楽しみ方は人それぞれですね。ガーデニングの初心者でも簡単にできる作業のコツと、失敗しない草花とのつきあい方を、写真とともにわかりやすく解説しています。これからガーデニングを始めたい人にとって、強い味方となるおすすめの園芸書です。

●図書室の利用や、図書の検索・リクエストなどについてのお問い合わせ先

町生涯学習センター図書室
☎096-234-2447 (内線331)

町生涯学習センター図書室のご利用について

■開館時間 午前9時～午後5時 ■休館日 毎週火曜日、年末年始 ■貸出冊数・期間 1人5冊まで、15日間

～ Public Library News ～

図書室のわだい

SDGsについて学ぼう

関連書籍を集めた特設コーナー新設！

SDGsとは、Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標) の略称で、

2015年9月の国連サミットで採択されました。「誰一人取り残さない」という理念のもと、今を生きる

今月の案内人



小屋敷 京子さん
(町図書室職員)

私たちだけでなく、これから生まれてくる子どもたちが安心して暮らせる地球を残すために、17の目標（ゴール）と169の具体的なターゲットが設定されています。SDGsはどの目標も、私たちの生活に関わっています。今、地球に起こっている問題と、その問題を解決するため、SDGsのことを正しく理解することが大切です。

町図書室では、SDGsに関する一般書や児童書を集めた特集コーナーを設置しました。環境や社会（暮らし）、経済などの問題解決に向けた取り組みやSDGs達成を目指す地域づくりなどを紹介する本を取りそろえています。ぜひご覧ください。私たち一人一人が取り組める



▲SDGsの入門書など20冊以上を取りそろえていますので、ご覧ください。

「こうさのSDGs」をご家族と一緒に考えてみましょう。

●お問い合わせ先

町生涯学習センター図書室
☎096-234-2447(内線331)

Public Hall

町公民館からのお知らせ

▶町公民館主催講座のお知らせ

ステップアップ講座「終活のはじめの一步」を開催します

「ステップアップ講座」では、これからの生活を楽しむきっかけを提供しています。今回は、残された家族のために残すエンディングノートの書き方や思い出の品々の整理方法などを学びます。

●開催期間

9月27日（火）午前10時～正午

●開催場所

町生涯学習センター・研修室

●定員

先着25人

●講師

整理収納アドバイザー
出川りつこ（熊本市）

- 公民館講座や町民大学などに関するお申し込み・お問い合わせ先
町教育委員会公民館事務局
☎096-234-2447（内線321）

洞に2〜12本の金属弦を張り、鍵盤を左手で押さえて右手のピックで弾きながら演奏する琴の一種。町公民館自主講座の「大正琴」教



▲北早川公民館で大正琴を演奏する「大正琴」教室の皆さん

7月27日（水）北早川公民館で町公民館出前講座「大正琴演奏会」が開催され、地域の住民ら11人が琴の音色を楽しみました。大正琴は、木製の中空の

町公民館出前講座 大正琴の演奏を披露

室に参加する7人が、この日のために練習した「荒城の月」や「ふるさと」など11曲を披露しました。演奏を楽しんだ参加者の1人は「大正琴の演奏を聞いたのは久しぶりで。優しい音色の演奏を聞いてみると、なんだか心が落ち着きますね」と笑顔で感想を話しました。

町公民館出前講座 糖尿病について学ぶ

8月4日（木）上揚公民館で、出前講座「糖尿病予防」が開催されました。谷田病院の管理栄養士・錦戸由依さん（熊本市）を講師に迎え、地域の高齢者ら6人が糖尿病の予防方法について学びました。糖尿病は、インスリンの

膜症・腎症などの合併症などについて分かりやすく説明しながら、炭水化物より野菜を先に食べる食事方法を指南。「野菜などを先に食べることで、糖の吸収を穏やかにすることができ、糖尿病を防ぎましょう」と呼び掛けました。



▲上揚区の地域住民に糖尿病予防について説明する錦戸さん

作用不足により慢性的な高血糖状態が続く疾患。錦戸さんは、口の渇きや多尿といった症状や神経障害・網

膜症・腎症などの合併症などについて分かりやすく説明しながら、炭水化物より野菜を先に食べる食事方法を指南。「野菜などを先に食べることで、糖の吸収を穏やかにすることができ、糖尿病を防ぎましょう」と呼び掛けました。

Human Rights

人権 ～心豊かに暮らすために～

■マスクを着用できない人へのご理解をお願いします

熊本県では、新型コロナウイルス感染症に対する基本的な感染防止対策として、マスクの着用をお願いしています。しかしながら、発達障がいや感覚過敏、皮膚の病気および呼吸器の病気といったさまざまな原因で、マスクをつけると肌に痛みを感じたり、気分が悪くなったり、体に異変が生じてしまう人がいます。そのため、マスクをつけたくてもつけられない人は、周囲から厳しい視線や心無い批判を受けることがありま

す。

県民の皆様におかれては、このような特性や事情により、マスクをつけられない皆さんへのご理解をお願いします。

●人権相談に関すること

新型コロナウイルス感染症に関連して人権侵害を受けた場合は、下記の窓口で相談をお受けしています。

- 熊本人権センター（人権相談）
相談専用電話 096-384-5822
受付時間 午前9時～正午／午後1時～午後4時（土曜・日曜・祝日を除く）

- みんなの人権110番（全国共通人権相談ダイヤル）

電話番号 0570-003-110

受付時間 午前8時30分～午後5時15分まで（土曜・日曜・祝日を除く）

熊本県ホームページより

- 人権に関するお問い合わせ先
町教育委員会社会教育課
☎096-234-2447（内線324）

あなたらしい暮らしを守るための 制度や支援があります

◆高齢者などの権利擁護の 支援につなげる

皆さんは、高齢者や障がいのある人などの権利を守るための制度や事業をご存じですか。

町では、「甲佐町成年後見制度利用促進計画」を令和4年3月に策定し、認知症などが原因で、自分一人で選択・決定することが難しい状態になっても、その人らしい生活を継続できるように、権利擁護の支援につなげる地域づくりを進めています。

◆成年後見制度

認知症や知的障がい、精神障がいなどの理由で判断能力が不十分

な人は、預貯金などの財産の管理や介護保険サービスなどの利用手続き、施設への入所契約、遺産分割の協議が難しい場合があります。また、適切な判断が難しいため悪徳商法などの被害に遭う恐れもあります。

成年後見制度は、このような高齢者などの権利を守る援助者（後見人等）を選び、法的に支援する制度です。成年後見制度には、本人が十分な判断能力を有する時にあらかじめ代理人（任意後見人）を選んでおく「任意後見制度」と家庭裁判所が法定後見人などを選任する「法定後見制度」の2つがあります。

◆地域福祉権利擁護事業

は、甲佐町地域包括支援センター（町福祉課内）（☎096・234・1114）へご相談ください。

甲佐町社会福祉協議会（☎096・234・1192）では、熊本県社会福祉協議会からの事業委託を受けて、地域福祉権利擁護事業を行っています。

この事業は、金銭や大切な書類を管理することに不安のある皆さんの財産や権利を守るため、日常的な金銭管理や通帳・権利証などの大切な書類を預かることを通して、利用者が安心して地域で生活を送れるように支援を行います。

ご利用には、利用者本人と熊本県社会福祉協議会での契約締結が必要です。

●事業内容
・福祉・介護サービスを利用するための手続き支援

◆暮らしに関する相談会

高齢者・障がい者問題や成年後見制度に関する電話相談会や無料相談会が開催されます。ぜひご利用ください。

●高齢者・障がい者のための弁護士電話法律相談

熊本県弁護士会が実施する電話相談会（☎0120・57・9960）では、高齢者や障がい者問題に取り組み弁護士が、毎月・木曜日の午後1時～4時（祝祭日を除く）にご本人やご家族などの悩みに応じています。

▼お問い合わせ先
☎096・325・0913

●高齢者・障がい者のための成年後見相談会

熊本県司法書士会が開催する相談会では、成年後見制度や相続・遺言、財産管理、福祉サービスの利用などについて、司法書士と社会福祉士が無料で相談に応じます。9月24日（土）午前10時～午後4時に熊本県司法書士会館で行われます。

▼お問い合わせ先
☎096・325・0913

健康だより の話

権利

このコーナーでは、町職員である保健師、管理栄養士、社会福祉士などが、健康や福祉、介護などに関する情報をリレー形式でご紹介します。



今月の紹介者は

岩永 一寿 社会福祉士

町では、弁護士や行政相談員、人権擁護委員などが対応する「法律・人権・行政相談」や民生・児童委員が対応する「心配ごと相談」を定期的に開催しています。また、上益城5町が開催する「消費生活相談室」も。ぜひご利用ください。

Smile

わが家の“笑顔”をご紹介します



西本 ^{あすな} 明日菜 ちゃん (5カ月)

父・勇太 さん 母・美乃 さん
(仁田子区)

今から外出～のひとコマです♪

★お子さんの成長の記念として、“笑顔”の写真を『広報こうさ』紙面に飾ってみませんか？写真掲載のお申し込みは、町総合保健福祉センターまで。

●お子さんの“笑顔”の写真掲載に関するお申し込み・お問い合わせ先町健康推進課
(町総合保健福祉センター内)
☎096-235-8711

9・10月の保健活動

●会場 町総合保健福祉センター

+ 4か月児健診

9月15日(木) 午前9時

10月20日(木) 午前9時

+ 7か月児健診

9月15日(木) 午前10時

10月20日(木) 午前10時

+ ピカピカ1歳教室

10月7日(金) 午前9時20分

+ 1歳6か月児健診

9月13日(火) 午後1時

+ すくすく2歳児子育て相談

10月21日(金) 午前9時20分

+ 3歳児健診

9月13日(火) 午後1時20分

Child-Care

9月の子育て支援カレンダー

○ 甲佐保育園 ☎096-234-0186

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 若草保育園 ☎096-234-0013

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 竜野保育園 ☎096-234-0519

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 乙女保育園 ☎096-234-3947

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 緑川保育所 ☎096-234-0789

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 甲佐町子育て支援センター (竜野保育園内) ☎096-234-0305

2日(金)	身体測定(身長・体重)
5日(月)	親子で読書
7日(水)	お散歩
9日(金)	ブロック遊び
12日(月)	砂場遊び
14日(水)	おやつ作り(要予約)
16日(金)	敬老の日のプレゼント作り
21日(水)	絵の具遊び
26日(月)	製作(ぶどう)
28日(水)	園庭で遊ぼう
30日(金)	シャボン玉遊び
育児相談(電話・面接) 月～金曜日 午前9時30分～午後4時 体験保育 月・水・金曜日 午前9時30分～正午	

●健康や福祉、介護、健康診断などに関するご相談・お問い合わせ先
・町健康推進課
(町総合保健福祉センター内)
☎096-235-8711
・町福祉課
☎096-234-1114
・町住民生活課
☎096-234-1113

●行事などに関する詳しい内容は、各園に直接お問い合わせください。

Town Development

こうさのまちづくり (甲佐町まちづくり協議会)



▶ イベント開催の最新情報は、こちらからご確認ください



▲ 10月2日(日)に秋の一大イベント甲佐蚤の市が3年ぶりに帰ってきます。ぜひご来場ください。

今後の感染症の拡大状況を踏まえ、中止・延期となる場合があります。予めご了承ください。詳細は甲佐町蚤の市のホームページをご確認ください。

■ 秋の一大イベント「甲佐蚤の市」が帰ってくる
10月2日(日)甲佐の秋の一大イベント甲佐蚤の市が開催されます。
空き家や空き店舗が目立つ商店街の活性化や町内外の若者などとの交流、本町のPRの促進などを目的に、甲佐町商工会の青年部を中心とした甲佐蚤の市実行委員会(米原賢一委員長)が主催。新型コロナウイルス

の影響で中止していた秋の催しが3年ぶりに帰ってきます。
約100店舗が軒を連ね、町内外から駆けつけたお店には、店主自慢のアンティークや色とりどりの手作り雑貨が並びます。宝探しをするようにあなただけの一品を、この日限りのマーケットで見つけてみませんか。
■ 感染症対策の徹底を
実行委員会では、新型コロナウイルスの感染症対策を行います。会場でのマスク着用やアルコール消毒のご協力をお願いします。

甲佐の秋の風物詩
甲佐蚤の市が3年ぶりに開催

3年ぶりの蚤の市、満喫しませんか

3年ぶりに開催される甲佐蚤の市。大人も子どもワクワクする小物、古着、フードなど、さまざまな品物を携えた店が軒を連ねます。買い物や食事を楽しむつつ、この町に流れる穏やかな時間をぜひお楽しみください。



甲佐蚤の市実行委員長
米原 賢一 さん

● お問い合わせ先
甲佐蚤の市実行委員会
(甲佐町商工会内)
☎096-234-0272

Fitness

甲佐町フィットネスセンター

椅子に座って簡単! 転倒予防・姿勢改善に効果のあるトレーニング

今回は、椅子に座ってできる「腸腰筋(もものつけ根)」のトレーニングを紹介します。腸腰筋とは、背骨から太ももにかけて付着しており、骨盤をまたいで上半身と下半身をつなぐ筋肉です。

今月の講師



本田 賢史さん
(健康運動指導士)

この運動を行うと、歩行時に足が上がりやすくなり、転倒予防の効果が期待

できます。また、姿勢不良の改善にも効果があります。

■ トレーニングの手順

- ①背筋を伸ばして椅子に座り、両手は椅子の横をつかんでください。
- ②膝は曲げたまま、息を吐きながら片足を引き上げていきます。
※足を引き上げる時の注意点
膝が外側や内側にぶれないように、身体に対して真っすぐ上げましょう。
- ③息を吸いながらゆっくりと脚を戻してください。
- ④左右10回ずつを目安にゆっくり実施してみてください。

「椅子に座って簡単筋トレ」



▲ ゆっくりと正しい動作を行うことを意識しましょう。

● お問い合わせ先
甲佐町フィットネスセンター
(町総合保健福祉センター内)
☎096-235-8712

Events Calender

甲佐町イベントカレンダー【9月】

日	月	火	水	木	金	土
8/28 【日曜当番医】 荒瀬病院 マイナンバーカード 予約者優先休日窓口 (町住民生活課)	8/29 口座振替日 (町税務課)	8/30	8/31 マイナンバーカード 予約者優先夜間窓口 (町住民生活課) 納期限 夜間窓口 (町税務課)	1 消費生活相談 (老人いこいの家) 行政区配達 (町総務課) PayPayキャンペーン スタート(~10/31) (町地域振興課)	2	3
4 【日曜当番医】 谷田病院	5 法律・人権・ 行政相談 (町民センター)	6	7	8 消費生活相談 (老人いこいの家)	9	10
11 【日曜当番医】 小屋迫医院 マイナンバーカード 予約者優先休日窓口 (町住民生活課)	12	13 1歳6か月児健診 3歳児健診 (町総合保健福祉センター)	14	15 消費生活相談 (老人いこいの家) 4か月児健診 7か月児健診 (町総合保健福祉センター) 金婚夫婦表彰式 行政区配達 (町総務課)	16 〈申込期限〉 令和5年度甲佐町 農機具導入事業 (町農政課)	17
18 【日曜当番医】 荒瀬病院	19	20 心配ごと相談 (町民センター)	21 認知症についての 相談会と家族のつどい (町福祉課)	22 消費生活相談 (老人いこいの家)	23	24
25 【日曜当番医】 谷田病院 マイナンバーカード 予約者優先休日窓口 (町住民生活課)	26	27	28 口座振替日 (町税務課)	29 消費生活相談 (老人いこいの家)	30 マイナンバーカード 予約者優先夜間窓口 (町住民生活課) 納期限 夜間窓口 (町税務課)	10/1

※やむを得ず中止・延期になる場合があります。詳細は、町公式ウェブサイトなどをご確認ください。



お問い合わせ先一覧

- 町役場
☎096-234-1111 (代表)
- 町教育委員会
(町生涯学習センター)
☎096-234-2447 (代表)
- 町総合保健福祉センター
☎096-235-8711
- 町水道管理センター
☎096-234-0755
- 町民センター
☎096-234-2459
- 町学校給食センター
☎096-234-0255
- 町老人憩いの家
(社)甲佐町社会福祉協議会
☎096-234-0423
- 御船町甲佐町衛生施設組合
(クリーンセンター)
☎096-282-0688
- 上益城消防署
☎096-282-1955
- 御船警察署
☎096-282-1110
- 上益城広域連合
☎096-237-2891
- 県上益城地域振興局
☎096-282-2111 (代表)
- 県御船保健所
☎096-282-0016
- 県庁
☎096-383-1111 (代表)

町からのお知らせについては、詳しくは町公式ウェブサイトをご覧ください。
<https://www.town.kosa.lg.jp/>

お知らせ

農業生産法人などの農機具導入を支援

町では、作業の効率化や低コスト生産の促進を目的に、生産組合・集落営農組織・共同組織および農業生産法人などが行う農機具導入を支援しています。

令和5年度に農機具導入予定で、支援を希望する対象事業者は必要書類を提出してください。要件などの詳細は町農政課へお尋ねください。

▼補助率
補助対象経費(税別価格)の最大10分の4(上限280万円)

▼補助対象
農業経営に必要な農業機械

※同機種をすでに申請したことがある場合は、最大10分の2(上限100万円)

およびその周辺機器
 ※農業用施設は対象外です。
 ▼提出書類

- ・ 要望調査票
- ・ ポイント表
- ・ 導入する農機具のカタログ
- ・ 参考見積書

▼提出期限
9月16日(金)

▼お問い合わせ先
町農政課

☎096-234-1176
(内線252)

9月は動物愛護月間

県では、9月を熊本県動物愛護月間と定め、人と動物との共生を目指す取り組みを推進しています。

ペットを正しく愛情を持って飼育できているか、災害時の備えができていかなかなど、動物に対する向き合い方を見つめ直してみましよう。また、各保健所では9月以降、動物

愛護に関するさまざまなイベントを開催しています。詳しくは、県ホームページをご覧ください。

※新型コロナウイルス感染症の影響で中止となる場合があります。

▼お問い合わせ先
御船保健所

☎096-282-0016

道路に張り出す樹木の伐採にご協力ください

道路や歩道への枝の張り出しや倒木などにより、歩行者や自動車などに損害が発生してしまつた場合、樹木所有者の管理責任が問われることがあります。

道路沿いで樹木を所有している人は点検を実施し、危険な場合は伐採するなどの対応をお願いします。

▼お問い合わせ先
県道路保全課
☎096-333-2495

高齢運転者の踏み間違い防止装置の購入をサポート

県では、65歳以上の運転者を対象に踏み間違い防止装置とドライブレコーダーの購入・設置費用を補助します。詳しくは、県ホームページをご覧ください。

▼補助額
踏み間違い防止装置
最大2万円

・ ドライブレコーダー
最大1万円

▼補助対象
令和4年8月30日〜令和5年2月28日に協力店舗で購入・設置が完了した装置

▼お問い合わせ先
県くらしの安全推進課
☎096-333-2293

「ふるさとの川をきれいにしたい」を応援

県が管理する河川において、美化活動に取り組むボラン

doctor		
日曜当番医		
月日	当番医	電話番号
9月4日	谷田病院	096-234-1248
9月11日	小屋迫病院	096-234-0165
9月18日	荒瀬病院	096-234-1161
9月25日	谷田病院	096-234-1248

tax		
町税などの滞納処分(7月分)		
種別	件数・金額など	
捜索	0件	
差し押さえ件数	1件	
公売回数	0回	
公売件数	0件	
滞納処分関連収入	2,132円	

古きを訪ねて甲佐町を知る

甲佐町の文化財探訪 ～第108回～

『陣ノ内城跡への道を楽しむ②』 赤星 真照 町文化財保護委員 (有安区)

甲佐町役場の東に高さ60㍍ほどの小高い丘陵があります。通称「面の山(めんをやま)」と呼ばれるこの丘の上に国指定史跡「陣ノ内城跡」があります。

今回の文化財探訪では、前回に続き、下豊内区の集落から陣ノ内城跡への道中をご紹介します。

集落の中を南に進むと史跡への案内看板が見えてきます。看板に従って坂道に入りましょう。この坂道から陣ノ内城跡まで徒歩15分ほどの道のりです。面の山の裾野を流れる新井手用水と坂道が交わるあたりには、横穴墓がひっそりと並んでいます。

また、生い茂った樹木で道中からは確認できませんが、付近には釈迦堂と阿弥陀堂があります。そばには、天文16年と同22年に建立された阿蘇家家臣の村山惟

益(むらやまこれます)夫妻の板碑が建立されており、「下豊内の逆修碑(ぎゃくしゅうひ)」として町指定文化財となっています。

史跡に向かって坂道を進むと視界が開けた場所に薬師如来堂があります。谷を挟んだ向かいの丘に松尾城跡(甲佐町指定文化財)が確認できます。ここからしばらく進むと陣ノ内城跡に到着です。

標高約100㍍の崖上に位置する陣ノ内城跡からは、甲佐の街並みが一望できます。皆さんもぜひ、足を運んでください。



▶陣ノ内城跡の麓の集落に残る「下豊内の逆修碑」

■お問い合わせ先 町教育委員会社会教育課
☎096-234-2447 (内線322)

ティア団体などを募集しています。きれいな川を保つために、皆さんのご協力をお願いします。

ご希望に応じて、軍手やごみ袋などの支給、傷害保険の加入、ごみの運搬・処分などの支援が受けられます。詳しくは、「くまもと マイ・リバー・サポート」で検索！

▼お問い合わせ先
県上益城地域振興局土木部
維持管理調整課
☎0967-72-1102

▼「親の学び」講座のすすめ
県教育委員会では、保護者が家庭教育や子育てについて学ぶ参加体験型プログラム

「親の学び」講座を実施しています。

子どもの上手な褒め方や叱り方、規則正しい生活リズムの作り方など、子育てに必要な知識を、親同士が意見交換しながら学びます。講師の派遣や資料は無料です。PTA研修会や子育てサークルなどで活用ください。

町のお届けします
メールアップ
リ「こうさ情報
報たしかめ
る」をご登録
ください。

▶詳細はこちら
をチェック！



▼お問い合わせ先
県都市計画課景観管理班
☎096-3333-2522

▼対象施設
10月31日(月)以降に着工する「太陽光発電施設(土地に自立して設置するもの)」で、「届出が必要な区域」かつ「届出規模の基準」に該当するもの

※届出が必要ない区域や規模は、県ホームページ「太陽光発電施設の設置に関する届出について」をご覧ください。

▼お問い合わせ先
県社会教育課
☎096-3333-2697

太陽光発電施設の設置
10月1日から届出が必要
再生可能エネルギー推進により増加する太陽光発電施設に関して、良好な景観形成のため「太陽光発電施設」を新設する場合、景観法に基づく届出が必要になります。

environmental preservation			
クリーンセンターへのごみ搬入量 (7月分)			
種別	搬入量	前月比較	前年比較
可燃ごみ	209,520	2,670	▲6,800
資源ごみ	18,220	▲950	▲2,510
粗大ごみ	3,690	440	▲660
合計	231,430	2,160	▲9,970

※単位：㌔

traffic safety		
事件・事故件数		
種別	発生件数	
	7月	年累計
人身事故	1	7
物損事故	12	88
盗難など	0	3

7月31日現在

fire prevention		
出動火災件数		
種別	発生件数	前年比較
家屋	2	0
原野	8	2
その他	11	2
合計件数	20	3

8月15日現在

甲佐町総合型地域スポーツクラブ
「I-YOU スポーツ&カルチャークラブ」
9月のアユスポ・カレンダー



サッカースクール
参加者の皆さん
大会で優勝したぞ！

● スポンジテニス教室 &
バドミントン教室
甲佐小体育館
月曜日（祝日除く） 午後7時30分

● 少年柔道スクール
甲佐中武道館「甲心館」
・中学生の部
月・水・木・金・日曜日
・小学生の部
月・水・金曜日
いずれも午後7時

● 卓球教室
町生涯学習センター・ホール
水・金曜日（祝日除く） 午後7時

● ノルディックウォーキングスクール
甲佐町役場周辺
第1・2・3月曜日 午前10時

● トランポリンスクール
特別養護老人ホーム桜の丘
金曜日 午後5時30分

● サッカースクール
甲佐中グラウンドなど
火・木・金曜日 午後7時
土・日曜日 不定期

● 女子サッカースクール
甲佐中グラウンドなど
水・金曜日 午後7時30分
土・日曜日 不定期

● 放課後自習室
デイサービスセンター「しやらの樹」など
月～金曜日 午後4時30分

■ お問い合わせ先
町教育委員会社会教育課
☎096-234-2447（内線325）

開催

法の日無料相談会を開催します

10月1日は法の日です。熊本県司法書士会および熊本県土地家屋調査士会では、相続に関する登記や借金、成年後見、土地の境界といった法に関する問題解決の糸口としていただくために無料相談会を開催します。お気軽にご相談ください。

相談時間は1組30分までです。相談をご希望の場合は事前予約をお願いします。

▼日時
10月1日（土）
午前10時～午後3時

▼場所
御船町カルチャーセンター

▼定員
30組

▼ご予約・お問い合わせ先
熊本県司法書士会事務局
☎096-364-2889

熊本県行書士会による無料相談会のご案内

熊本県行政書士会では、次のとおり、電話や街頭での無料相談会を開催します。

相談内容は次のとおりです。

① 各種許可・登録に関すること（建設業・運送業・風俗営業・開発・農地転用・車庫証明・車両登録・在留資格など）

② 会社・医療法人・公益法人などの法人設立に関すること

③ 遺言・相続に関すること

④ 内容証明書・契約書の作成に関すること

● 電話無料相談
開催日時
10月3日（月）午前10時～午後4時

▼相談電話番号
☎096-385-7301

● 街頭無料相談会
開催日時
10月19日（水）・20日（木）
午前10時～午後4時

▼会場
鶴屋百貨店本館7階
（熊本市中央区手取本町6番1号）

▼お問い合わせ先
熊本県行政書士会
☎096-385-7300

募集

障がいのある方の職業訓練生を募集します

県立高等技術専門学校では障がいのある人を対象とした職業訓練を行っています。次の期間の訓練生を募集します。

▼受講対象者
身体（上肢・内部）、精神、

Information

【マイナポイント対象】マイナンバーカードの申請期限 迫る！！

マイナンバーカードを使って申し込みをすると

マイナポイント 第2弾

ポイント付与の期限は、R5年2月末まで

最大 20,000 円分のマイナポイントが受け取れる！

マイナンバーカードの新規取得等で 最大 5,000 円分 ※

健康保険証としての利用申込みで 7,500 円分

公金受取口座の登録で 7,500 円分

※ カードをすでに取得した方のうち、マイナポイント第1弾に未申込の方や5,000円の上限額に達していない方も対象です

マイナポイント第2弾対象のマイナンバーカードの申請期限は、9月末までとなりますので早め！

● お問い合わせ先 町住民生活課 ☎096-234-1113

ご支援ありがとうございます

ふるさと甲佐応援寄附金

ふるさと納税のお礼の品として贈呈している本町の特産品を紹介します。



「にらメンコ。」
こうさんもん No.02
▶高田精肉店
☎096-234-0057

「ふるさと甲佐応援寄附金」にご協力いただき、ありがとうございます。氏名掲載に同意いただいた寄附者の皆さんを一部ご紹介します。

▶ご寄付いただいた皆様

お名前	ご住所
・杉橋 健一様	埼玉県
・竹田 順一様	奈良県
・森園 知弘様	愛知県
・緒方まゆ美様	熊本市
・横山 忠 様	愛知県
・小森 隼人様	東京都
・石井 浩二様	岡山県
・井芹 敏郎様	奈良県
・古山 茂久様	千葉県
・物部 彰 様	福岡県
・中村 雅之様	茨城県
・羽鳥 良彰様	東京都
・岡 亜希人様	長野県
・渡邊 州 様	愛媛県
・柴田 善孝様	愛知県
・塩谷 優貴様	東京都
・白須 智子様	東京都
・鎌田 早希様	熊本市
・山内 一洋様	東京都
・谷島 寛明様	神奈川県
・福田 能治様	愛知県
・森 紳二郎様	鳥取県
・小林 慶紀様	愛知県
・城間 弘喜様	沖縄県
・藤末 裕 様	奈良県
・高坂 朋孝様	埼玉県
・上田 裕之様	栃木県
・石原 恵美様	埼玉県
・前川 元 様	三重県

ほか多数

▶令和4年度寄附金額合計
1億6761万円（7月31日現在）

▶町公式ウェブサイト
「ふるさと納税」ページ
<https://www.town.kosa.lg.jp/q/a/view/136/233.html>

■お問い合わせ先
町地域振興課
☎096-234-1154（内線232）

- ▼発達、難病、高次脳
※知的は要相談
- ▼定員
8人
- ▼内容
パソコンの基礎操作と、エクセル・ワード・パワーポイントの基本的な技術を身につけて、資格取得と就職を目指します。
- ▼募集期限
9月30日（金）
- ▼訓練期間
11月1日（火）～令和5年1月31日（火）
- ▼経費
テキスト代9680円（税込）程度
- ▼訓練場所
株式会社インターネッツ
（熊本市中央区九品寺2丁目1-24）
- ▼お問い合わせ先
県立高等技術専門校
☎096-297-9915

お知らせ

【県内バス・電車】9月17日は
子ども無料の日

九州産交バス株式会社、産交バス株式会社、熊本電気鉄道株式会社、熊本バス株式会社、熊本都市バス株式会社、熊本市交通局は、熊本県下の路線バス・電車において、子ども（小学生以下）無料（大人100円）の日を実施します。

利用者の皆さんに公共交通を見直してもらう機会を創出し、利用促進につなげ、県域全体の移動（おでかけ）の総量増加による地域活性化を図ります。また、公共交通を活用する事で渋滞緩和や環境対策につなげ、公共交通の多面的な効果を発現させることを目的としています。

新型コロナウイルス感染症対策を徹底していますので、安心してバス・電車をご利用ください。

▼実施日
9月17日（土）

※新型コロナウイルス感染拡大などにより、延期・中止する場合があります。

▼対象路線

・県下の路線バス（一部対象外）

・熊本電鉄電車
・熊本市電

▼お問い合わせ先

共同経営推進室
☎096-312-0588

くらし安全

9月11日は
「警察相談の日」

警察では、防犯や交通に関する事、暴力団などに関する事、子どもの非行や家庭内暴力に関する事、ストーカー・DVに関する事、「電話で『お金』詐欺」に関する事など、さまざまな悩みや不安を感じている皆さんからの相談に応じています。

警察安全相談への相談は、プッシュ回線の場合は「☎#9110」、ダイヤル回線では「☎096-383-9110」へお電話ください。

▼主な相談窓口
・犯罪被害者支援室
☎096-381-0110
・くまもと被害者支援センター
☎096-386-1033
・性犯罪被害者の悩み・相談
☎096-384-1254
・肥後つ子テレホン（少年に関する悩み・相談）
☎096-384-4976

▼お問い合わせ先

御船地区防犯協会連合会
☎096-282-1110

Event

町生涯学習センター・ギャラリーモール展示のお知らせ ～9月～

●ギャラリーモール展示作品を募集します

町教育委員会では、町生涯学習センター・ギャラリーモールに展示する作品を募集しています。絵画や写真、手芸作品などの文化活動の成果を発表する場などとして、ぜひご利用ください。



▶制作活動の発表の場としてぜひ活用ください。

●お問い合わせ先 町教育委員会社会教育課 ☎096-234-2447



満月

うたごよみ 長月

〔短歌〕

渡辺幸士選

木々の葉の深緑なす七月の動植園時を止め
をく
吉永由紀子

立ち寄れば溢れる様な笑顔して迎えてくれ
た義妹いもうとの逝く
塚原 暁益

「暑いぞ」と朝々に鳴くせみの声孫と思
出浮かび来るかな
赤星 文子

夏まつり夜空に映える大輪の花火も一人見
るは寂しき
池田キヨ子

喫茶店QRコードで注文は私の頭ついては
いけぬ
緒方 明美

亡き母の口癖耳に残りをり「一晩寝れば元
気になる」と
内田乃武子

〔肥後狂句〕

北川直美選

たまがった

とうとうコロナ20万 広田みどり

たまがった

孫はベテランスマホ術 下山 千恵

たまがった

来るはずのない対向車 志垣 光

たまがった

百になつても子守りさす 佐藤 葵

たまがった

どんどん増ゆる第七波 平井やよい

たまがった

正代 関の底力 長原 産賀

たまがった

地獄耳にはコロナてな 光永 六

たまがった

心当りのない遺産 井元あさみ

たまがった

節約料理ほめられた 日高 美里

たまがった

キャベツ一玉五百円 上田 梅清

たまがった

こるがあいつの得意技 中村 南幸

たまがった

ウイルスが癌やっつくる 北川 直美

■お問い合わせ先 町教育委員会公民館事務局
096・234・2447 (内線321)

ひとの動き (敬称略)
7月11日(月)～8月10日(水)届出

birth お誕生おめでとう

住所	氏名	性別	保護者
下横田	溜 莉子	女	臣 治
下横田	本村 大和	男	和 也
田 口	梅本 青空	男	裕 也

ほか2件

marriage ご結婚おめでとう

今月の婚姻夫婦 3組

condolence お悔やみ申し上げます

住所	氏名	年齢	世帯主
岩 下	渡邊 ツキ子	88	ツキ子
豊 内	村上 昭彦	93	昭彦
仁田子	菅沼 壽雄	91	壽雄
大 町	門村ニエ子	99	ニエ子
船 津	稲葉ミツ子	94	ミツ子

ほか4人

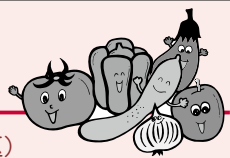
●お詫びと訂正について
8月号の18ページ「うたごよみ」肥後狂句の北川直美さんの笠に記載誤りがありました。お詫びして訂正いたします。
(誤) うろたえて
(正) おっちょこちよい

data 甲佐町の人口・世帯数

項目	数	増減
男	4,949	▲13
女	5,372	▲6
計	10,321	▲19
世帯数	4,425	▲8

令和4年7月31日現在

こうさの野菜で作ってみよう!



レシピ提供：料理研究家 沼田峰子さん(北原区)

冷やさない冷やしラーメン

ご存じですか？

暑い日々が続く中、つい冷たいものに走りがちです。冷たいものばかりを食べたり飲んだりすると胃腸が疲れ、他の内臓にも影響が及び、身体全体が疲れやすくなるってご存じですか？



今回の「冷やしラーメン」は名前こそ冷やしですが、ゴマ油で炒めて栄養価を高くしてあります。ゴマ油には強い抗酸化作用があり、ストレスから体を守り老化を抑えてくれます。そして冷えからも守ってくれます。

栄養過多に注意しつつ上手に使って、夏にも負けない体力を作りましょう。

作り方

- ①まずはドレッシングを作りましょう。レシピの分量は2人分です。人数分作りましょう。全ての調味料を密閉容器に入れ、しっかり蓋をし、上下左右に振り、混ぜ合わせ冷蔵庫で冷やします。
- ②レタスは幅広の千切り、トマトは食べやすい大きさ、キュウリは小口切りにします。カニカマは半分に切って、手で割き細長くします。
- ③麺はゴマ油でサッと炒めて器に盛り付け、ドレッシング大きじ3で和えます。
- ④③の麺の上にカットした野菜・カニカマ・焼き豚・チリメンジャコを散らしたら完成です。麺と具を混ぜ合わせながら食べましょう。

材 料 (2人分)

焼きそば	2玉
レタス	1/2個
キュウリ	1/2個
トマト	1個
チリメンジャコ	50 [㌘]
カニカマ	長いもの1本
市販の焼き豚	好みの量
ゴマ油	大さじ1～2
【ドレッシング】		
マヨネーズ	...	大さじ2～3
ポン酢	大さじ5～6
すりゴマ	大さじ2
ゆず胡椒	小さじ1/2

8月初め、東北地方や北陸地方などで各地で線状降水帯が発生し、豪雨に襲われました。9・10月は台風や秋雨により大雨が発生しやすい時期です。いつ、どこで起きるかわからない災害。私たちが住む甲佐も例外ではありません。日ごろから家族や周囲の人と避難経路や避難場所などを今一度、確認しておきましょう。

昨年に引き続き、美里町との合同特集を制作しました。自身初の合同特集。美里町の広報担当者として試行錯誤を繰り返し、何度連絡を取り合ったか分かりません。苦勞の末に記事を作り上げた時の達成感はひとしおでした。

これからも、となりまちである美里町と甲佐町の連携した取り組みを広報こうさを通して皆さんにお伝えしていきたいと思っています。

(志)





岩越 和也さん
Iwakoshi Kazuya

いわこし かずや / 管理棟売店
運営者。8月13日(土)から
熊本甲佐総合運動公園「緑川リ
バーサイドパーク」の管理棟で
食事を提供する。

〔横田区〕

仲間と甲佐で過ごした時間を 将来、思い出して欲しい

「元気いっぱいスポーツをする子どもたちが、楽しいお昼の時間も仲間との1つの思い出にしてみたら」と話すのは、8月13日(土)から熊本甲佐総合運動公園「緑川リバーサイドパーク」管理棟で

食事を提供する岩越和也さん(横田区)。

町内の飲食店で20年間料理人として腕を磨いた後、令和元年に独立。弁当屋を立ち上げ、ろくじ館などでお弁当や総菜の販売を行ってきた。

同運動公園は、町内外から多くの利用者ににぎわいを見せているが、これまで食事を提供する施設はなかった。町は同運動公園のさらなる有効活用を目指し、交流人口・関係人口の増加を計画。その取り組みの1つとして公園内の管理棟に食事を提供する事業者を募集した。

独立後、大会に出場するチームの子どもたちに弁当を

届けていたという岩越さん。「お弁当を食べる子どもたちの満面の笑みが忘れられなくて。私の料理で子どもたちの喜ぶ顔がたくさん見たいと思いました」と応募のきっかけを話す。

現在、岩越さんはソフトクリームやカレーライスなどの食事を提供。事前に予約があれば弁当も提供可能とのこと。「今はまだ品数が少ないですが、今後は地域の食材を活かした商品を提供し、多くの人に甲佐の味を知ってもらいたい」と意気込む。

「充実した時間を過ごして欲しい。試合に負けても最後は笑顔で帰れる。そしてまた来なくなる。この運動公園を子どもたちの思い出に残る場所にしたいです。そのお手伝いができれば」と語る。

「将来を担う子供たちが甲佐町で仲間と過ごした楽しい時間を思い出して、大人になり足を運んでくれたら幸いです」と笑顔を見せる岩越さんは、これから運動公園で元気にスポーツする子どもたちの成長を見守る。

広報 こうさ

2022年(令和4年)9月号
通巻638号